



銅像山通信 第13号

浅野学園同窓会会報・平成22年

発行日：平成22年4月30日 発行人：浅野学園同窓会



目 次

ご挨拶

浅野学園同窓会会長 石橋 義史	2
浅野中学校・高等学校長 阿部 義広	2
平成21(2009)年度 浅野学園同窓会総会報告	3
委員会から(財務・総務・親睦・広報)	3
平成20年度同窓会収支報告・21年度同窓会役員	3
90周年特集 歴代校長と浅野学園の移り変わり	4
90周年特集 創立90周年に寄せて	6

90周年特集 クイズでたどる学園90年の歩み	8
これまでも、これからも	9
平成21年度 各クラブの参加状況と活動実績	10
ご挨拶	
教頭 出井 善次	11
掲示板	11
編集後記	11
平成21年度浅野高等学校大学入試合格者数一覧	12

ご挨拶

EXCELSIOR!

浅野学園同窓会会長
石橋 義史 (31期)



夕日の白づく頃合いを待ちかねて海辺へ足を運び、自然の大盤振舞いにしばし戦慄の時を過ごします。金色にまぶされた、一点のゆるぎもない、眼もあやな鮮紅色の洪水が、刻一刻と変容し、天空が炎上し、その存在の必然の限りを尽くして、いやはての茜色を海原にまき散らしながら伊豆半島の彼方に没していくさまは、この世のもっとも豊饒な光景のひとつかと思ひなされます。そこには厚かましい自己主張も、これ見よがしの化粧のあざとさもありません。この荘厳があって初めて洗い浄められた明日の朝焼けがある。思わず拝跪の衝動に駆られるのです。

浅野学園第8代の学校長に阿部義広先生が就任されました。心からお喜び申し上げます。

「わが身をさてもいづちかもせむ」と思ひあぐね、とりとめのない放心に陥り、感情の浪費に苛立ち、憤怒の濁流に翻弄され、胸中にかぎろう不安の影に怯え、弛みかけた涙腺を辛うじて締め直す、心さまよえる青い季節の十代たち。彼らとの共生(大人はかつて少年だった!)の行く手には、さまざまな局面において、身を削る憂苦の日々も待ち受けているはずだ。

阿部先生は、知性 とはおのれの愚かさを吟味できる能力であり、それ無くしては精神の奥処(おくか)は開墾されぬこと、また教育に携わる者には体験のレベルから離陸した 哲学の保持が不可欠の要件であること、そうしてそこにこそ教ええられる 教育 の要諦が潜んでいること、を認識しておられるものと確信します。生徒諸君への、深いところで発音された、折にふれての問いかけ・訴えかけが期して待たれるゆえんです。……変ホ長調みたいな 青春 はないんだよ、だけど、どこかにそれはあるんだぜ、と。

付言すれば、学園を代表して発信するメッセージは、在校生たちはむろんのこと、父母や卒業生たちの深い共感を呼ぶ うなずきの総量 でなくてはなりません。われらが母校の 品格が依って立つべきは懸かってその一点にある、と考えます。

少々の私的な回顧と贅言をお許し願いたい。わたくしが学園の責任者に任せられたのは、すでに15年ほど前の平成6年のことでしたが、就任に際して 各駅停車 という標語をもって学園の目指す教育理念を象徴させました。幸いにもそれは大方の父母やいわゆる受験界に市民権を得ることができ、今日に至っているやに聞き及んでいます。しかしこの標語に十年一日のごとく便々と寄りかかったままでは、ことばの高い意味での変革や脱皮や更なる飛躍は望めようもありません。

あえて言えば 各駅停車 に対する反措定は何なのかを衆知を集めて考究することによって、豊かな実りを内包した新たな鈍行列車の出発が可能になるはずだ。いささかひとり歩き気味の 標語 のサビをそぎ落とし、止揚された澄明な輝きを取り戻していただきたい、ゆっくり急いで、とひそかに願っています。

時あたかも学園創立90周年の節目にあたります。内外ともに多端な折から、教職員一同、強靱な敢為の精神と気配りのこまやかさとを併せつつ阿部新校長を補翼し、その清潔な情熱の意とするとを体現して、新たな創造の一步を踏み出されむことを、かつて青春の激動の日々を打越しの丘で過ごした万余の同窓生ともども、心から念じてやみません。(平成22年4月1日)

編集部注:「excelsior」=「より高く」の意。

いま、遥かな高みに向かって

浅野中学・高等学校長
阿部 義広 (46期)



前に進まんとする時にセピア色の思い出に耽ってはならない、と大先輩の先生に言われたことがあります。この学園90周年にあたって、思い出話から書き始めることをお恕ください。

私の在学中、また学園に就職した昭和48(1973)年当時、同窓会は会長が不在で、今はない小講堂でごくたまに飯田助丸幹事長(2期)の声がかりで幹事会が開かれて、そこには20名に満たない、それもかなりお歳を召した同窓会幹事の方々が集まって会議を開いていました。同窓会の会務全般の担当は、越川松雄(1期) 猪木愛孝(16期) 塚本二郎、狩野建治の各事務長に受け継がれ、現在の中学校舎ができた当初も会長は不在のまま、そうした状態は第4代校長石山延雄先生(7期)が退任後、同窓会長の席に就いていただくまで続きました。大滝優幹事長(19期)を中心とした限られた人数の幹事会でようやく同窓会活性化という大きな課題が検討されてはいましたが、同窓会務を当時教頭の石橋義史先生(31期)が多くを担うことで新たな若い運営委員を集め、幹事会より小回りの利く、いわば実戦部員としての役員運営委員会が置かれて具体的に活性化へ向けて動き出したのです。そして、平成5(1993)年に四半世紀ぶりに同窓会総会、懇親会が学園体育館で大々的に開かれ、石山会長後、大出俊会長、現石橋会長と17年間、毎年、総会・懇親会が開かれています。同窓会小史となってしまいました。ここにお名前を挙げた方はごくごく少数で、本来ならば同窓会活動に有形無形の功績のあった諸先輩は枚挙にいとまがありません。お名前を記しきれなかったご無礼ご容赦ください。

このたび学園の校長職を拝命しました。今、先輩諸先生の大きな実績の前で自分の小ささに身のすくむ思いでいます。不安で一杯です。本来10年後の100周年という大きな節目へ向けて学園は若返らなくてはというのが正直な思いなのですが、同窓会諸君の中では私はまだまだ若手、何を言っているかとお叱りをいただくこと必定。お引き受けしたうちは学園の更なる隆盛をめざして頑張っていく所存ですので、ご指導をお願いいたします。

実際、学園が直面している問題は多く、90周年の記念事業としての体育館・図書館の建築、社会情勢を見つめつつ学園の行く先の模索、生徒の学習指導・生活指導の充実、クラブ活動の正しい活性化、学校行事の見直し、校務の合理化……等々、キリがありません。しかし何より肝心なことは、そしてそれがいちばん難しいことなのですが、多くの先輩諸君が90年の学園の歴史の上に築かれた、生徒諸君の 浅野生らしさ を損なうことなく、浅野を更に高いところに引き上げ、真の一流校にすること(進学実績だけを上げるといってはいけません!) 男臭さと背中合わせにある、人の笑顔を喜べる優しさ、自分を抑えて潔い謙虚さ、きれいな自然の風景に心震わせる繊細さ、を併せ持つことのできる真の 浅野生 を育てること。大変だとは思いますが、瞳を輝かせる生徒諸君の力を信じて、教職員の持てる力を借りて、そして、1万有余に及び同窓諸君みなさまの思いを励みとして努めてまいります。重ねてご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

総会報告

平成21(2009)年度 浅野学園同窓会総会報告

平成20年度浅野学園同窓会総会は、平成21年6月6日(土)午後5時よりホテルキャメロットジャパンに於いて開催された。総会出席者40名を得て、前田渉(50期)の司会の下進行した。

開会挨拶に続き、司会の先導にて総会直前に他界された岡本副会長を含め、物故学友の霊に対し謹んで哀悼の意を表し、黙祷を奉げた。会長・石橋義史(31期)から、岡本副会長の多大なるご尽力と業績を含めた挨拶に続き、学校長・淡路雅夫(40期)が挨拶された。

次に議長並びに書記の選出がなされ、議案書に沿って議事が進行した。

第一号議案/平成20年度事業報告が総務委員長大平和美(44期)によってなされた。

第二号議案/平成20年度決算報告を財務委員長の涌井敏雄(45期)

が報告。この決算について監事の古川高夫(45期)が監査報告を行った。

第三号議案/平成21年度事業計画案につき総務委員長大平和美が提案。続けて第四号議案 平成21年度予算案を財務委員長の涌井敏雄が提案。

上記全ての議案は、報告・説明・提案の通り全会異議なく承認された。

議事終了後、親睦委員長の原成男(48期)より、引き続き親睦会案内がなされ、総務委員長大平和美の閉会挨拶で平成21年度の浅野学園同窓会を閉会した。

(45期 古川高夫)

委員会から

財務

あのリーマンショックから1年半が経過し、日本の景気もどうやら統計のうえでは落ち着きを取り戻しつつあるようですが、身近に回復を実感できるほどの力強さはありません。隣国の韓国や中国の景気の良さに比べて日本の出遅れが際立ち、何となく重苦しい気分になってしまいます。日本の人口はすでに減少に転じているのだから仕方がない、我々の時代は良かった、日本の最盛期はもう終わった...、と我々団塊の世代が嘆いても問題の解決にはならない、と自戒する今日この頃です。そして、このような時代だからこそ、浅野学園の教えに従い、「九転十起」の精神で「為すべきことを為す」なら、必ずや道が開けると確信しています。落ち込まず、はしゃがず、急がず、遅れず、に着実にゆきたいと思えます。

(財務委員会委員長 45期 涌井敏雄)

総務

真新しい学生服を着ているのに「新子安、子供1枚」いつもの調子で駅の窓口で言ってしまう、「中学生さん、今日からは大人1枚といってね」と駅員に説教されたこと。2つのJR(当時は国電)の路線を乗り継いだチョコレートブラック色の電車の照明の暗さ。駅を降りたとたん、えらく待たされた踏切。銅像山で仰いだ浅野総一郎翁の大きな銅像。担任の先生から教示された「九転十起」の意味...半世紀という長い時間が過ぎててもこの季節になると入学式の情景を思い出します。今年も程なく、新入生が母校の門をくぐります。浅野生(同窓会)の過去、現在、未来を繋ぎ、担うべき彼らに栄光あらんことを望みます。

さて、同窓会総務委員長としての昨年1年間を振り返りますと、検討・改善すべき課題はたくさんありました。活性化、リニューアル、会費収入の歩止りアップ...。しかし、改めて思い返してみると反省の極み。あらためて今年は一つひとつの課題に、より真剣に取り組み、より良い方向性を見極め、多くの課題を実現せねばと考えております。

90周年という記念すべき今年の新入生に限らず、今まで嘗々と築かれ、そしてこれからの100年、200年と浅野生が永劫に引き継ぐべき九転十起魂に心より乾杯!

(総務委員会委員長 44期 大平和美)

親睦

今年も6月12日土曜日、恒例の「浅野学園総会並びに懇親会」が開催されます。同窓会親睦委員長を務めさせて頂いております48期の原成男です。昨年の懇親会ではたくさんの先生方やOBのご参加をいただき、先生方のお話や昔話で盛り上がり、楽しく会を終えることができました。私も当時の同級生や先生とお話する事ができ、格別な一日となりました。

今年は特に、総一郎翁が大正8年に浅野学園を創立して以来、90年の節目を迎え、さらに充実した内容にして参りたいと思っておりますので、どうぞご期待ください。ご一緒に90周年を盛大にお祝いできますよう、浅野同窓生の皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

(親睦委員会委員長 48期 原成男)

広報

今回の90周年記念号へ向けて、広報委員会では例年より早く編集会議を開きました。特集記事のベースにしようとして、学校に保存してある卒業アルバムを調査しましたが、昭和28年以前のアルバムは無く、更に十数年分欠落しているなど予想外の少なさでした。同窓会の皆様のご協力を頂き、欠落部分を補完して基本データの収集の必要性を痛感しました。

昨年の懇親会の場で実施しました「同窓会のアンケート」については、回収率が低くアンケートの方法等、再考を要する結果となりましたが、ホームページの充実、同窓会への期待、今後の方向への示唆など貴重な意見を頂きました。ご協力有り難うございました。また今後ホームページ上でも行い、同窓会に参加されなかった会員のご意見をお聞きしたいと思います。集計結果はホームページに掲載してありますのでご覧ください。

(広報委員会委員長 48期 佐藤夕祐)

財務	45期	涌井 敏雄
	45期	長峯 徳積
		岩崎 正樹
	53期	広瀬 昌治
総務	44期	大平 和美
	19期	苅部 吉郎
	30期	栗原 隆
	30期	田邊 公男
	31期	横溝 貢
	31期	菅野 悦雄
	46期	中島 賢司
	40期	吉澤 瞭一
	46期	新井 康
	46期	水野 恭一
	49期	関野 保幸
	53期	熊澤 真二
	65期	西田 慎也
	50期	前田 涉
	64期	堤 敬哉
親睦	48期	原 成男
	20期	大山 豊造
	29期	上杉 政勝
	36期	菜花 衛
	38期	小池 典
	40期	池田 政弘
	41期	村松 靖人
	42期	小沢 治雄
	44期	長井 勉
	48期	高橋 洋一
	48期	秋本 義人
	48期	片倉 正一
	51期	小此木歌蔵
	54期	餅田 一男
	75期	石垣太三郎
	50期	金子 久雄
広報	48期	佐藤 夕祐
	38期	山口 継央
	49期	細野 泰彦
	58期	都築 淳一
	44期	石堂照日子
	48期	石土 秀貴
	55期	富田 悦生
	45期	酒井 晴雄
	52期	岩崎 泉
	58期	大野 浩光
	74期	小林 俊洋

(委員名の太字は委員長、は在校幹事)

平成20年度 同窓会収支報告 (単位:千円)

(支出の部)		(収入の部)	
項目	金額	項目	金額
管理事務費	1,159	会費	2,158
事業費	3,652	終身会費	5,789
積立金	3,500	積立金取崩収入	0
予備費	0	預貯金利子	0
次年度繰越金	2,512	雑収入	75
		前年度繰越金	2,801
合計	10,823	合計	10,823

平成21年度 同窓会役員

期	役割	氏名
31	会長	石橋 義史
40	顧問	淡路 雅夫
36	副会長	加藤 勇治
45	副会長	古川 高夫
48	副会長	斎藤 清紀
46	副会長	阿部 義広
45	会計	涌井 敏雄
	会計	岩崎 正樹
53	監事	広瀬 昌治

は在校幹事

90周年特集

歴代校長先生と浅野学園の移り変わり

PTAの機関紙「広報あさの」56号(平成6年10月発行)の記事を転載させていただきました。

歴代校長先生	社会情勢	学園の主なできごと	学園の施設等
 <p>水崎基一校長</p> <p>大9.4 昭12.11</p>	<p>大9・1 国際連盟正式発足</p> <p>10・11 原敬暗殺される</p> <p>12・9 関東大震災</p> <p>14・3 ラジオ放送開始</p> <p>昭6・9 満州事変勃発</p> <p>7・5 五・一五事件</p> <p>11・2 二・二六事件</p>	<p>大9・1・20 浅野綜合中学校設置許可 理事長浅野總一郎</p> <p>4・10 開校式 入学者136名(3学級)教諭10名</p> <p>13・4・1 学友会を組織 クラブ活動の発祥</p> <p>14・3・10 第1回卒業式挙行 卒業生66名</p> <p>5・1 校内コンクリート工法講習所を開設 現在の浅野工学専門学校の前身</p> <p>6・22 校歌制定</p> <p>15・5・24 鉄筋コンクリート建の講堂竣工</p> <p>昭5・11・9 浅野總一郎逝去 享年83歳</p> <p>12・8・14 野球部 甲子園出場</p> <p>11・29 水崎基一校長逝去 享年67歳</p>	<p>大12・9 震災により校舎全壊</p> <p>13・5 浅野總一郎肖像除幕式</p> <p>15・5 鉄筋コンクリート建の講堂竣工</p> <p>昭3・4 故浅野夫人記念館落成</p> <p>4・1 昭和館建設</p> <p>9・12 隣接地を買収 翌年運動場の開設に着手</p>
 <p>神名勉校長</p> <p>昭13.7 昭42.6 学園長に昭42.6</p>	<p>昭15・9 日独伊三国軍事同盟</p> <p>16・12 太平洋戦争開始</p> <p>18・10 学徒出陣</p> <p>22・3 六・三制を実施</p> <p>23・4 新制高校が発足</p> <p>24・11 湯川秀樹ノーベル物理学賞受賞</p> <p>12 私立学校法制定</p> <p>25・6 朝鮮戦争勃発</p> <p>26・4 マッカーサー解任</p> <p>34・4 皇太子(現天皇)成婚</p> <p>38・11 国鉄鶴見事故</p> <p>11 ケネディ暗殺</p> <p>39・10 東京五輪開催</p> <p>41・6 ビートルズ来日</p>	<p>昭13・7・29 神名勉第2代校長に就任</p> <p>8・16 野球部2度目の甲子園出場</p> <p>14・3・27 野球部甲子園選抜大会出場</p> <p>17・4・18 空襲を受ける 教職員生徒労働員される</p> <p>20・5・29 B29空襲により木造校舎焼失</p> <p>20・9中旬 授業再開 登校可能な生徒はきわめて少数</p> <p>22・3・22 新学制により浅野学園中学校を設置</p> <p>23・3・20 浅野綜合中学校を浅野学園高等学校と改称 定時制高校を併設</p> <p>8・1 野球部夏の甲子園3度目の出場</p> <p>24・12 神名校長、県高校野球連盟会長に就任</p> <p>25・11 校地の一部を駐留軍が高射砲陣地として接収</p> <p>26・3・6 財団法人から学校法人浅野学園となり浅野学園高校、中学校を浅野高校、中学校と改称</p> <p>30・12・22 校地の一部の接収解除</p> <p>35・9・22 創立40周年記念式典を挙行</p> <p>39・9・26 第1期校舎復興計画完了</p> <p>42・6・8 神名勉学園長に、浜野駿吉第3代校長に就任</p>	<p>昭13・12 東南隣接凹地の山林畑地買収</p> <p>18・5 浅野總一郎翁肖像供出</p> <p>21・4 講堂を間仕切りして臨時教室とする</p> <p>22・1 第1期校舎復興建築開始</p> <p>27・11 鉄筋理科特別教室を建設</p> <p>32・8 鉄筋2階建中学校舎建設</p> <p>33・11 總一郎翁の銅像再建</p> <p>34・7 プール建設</p> <p>39・9 講堂兼体育館竣工</p> <p>40・11 球場竣工</p>
 <p>浜野駿吉校長</p> <p>昭42.6 昭53.3</p>	<p>昭43・10 川端康成ノーベル文学賞受賞</p> <p>45・3 日本万国博開幕</p> <p>47・2 札幌冬季五輪開催</p> <p>5 沖縄日本に復帰</p> <p>48・10 第1次石油危機</p> <p>50・4 ベトナム戦争終結</p> <p>51・7 田中角栄前首相逮捕</p> <p>53・8 日中友好平和条約締結</p>	<p>昭45・9・19 創立50周年記念式典を挙行</p> <p>46・10・1 県愛護林鳥獣保護区に指定される</p> <p>48・1・26 高校生の制帽着用の自由が許可される</p> <p>3・27 深夜中学校で火災発生</p> <p>12 大雨のため部室倒壊</p> <p>50・12・20 浅野学園総合整備第1期工事完了</p> <p>53・3・31 浜野俊吉校長退任</p>	<p>昭45・9 理科特別教室1棟、運動部室建設</p> <p>部室建設</p> <p>食堂開設</p> <p>47・1 格技場竣工</p> <p>50・12 管理棟竣工</p> <p>51・6 食堂の増築工事完了</p> <p>10 小講堂の改築工事開始</p>
 <p>石山延雄校長</p> <p>昭53.4 平1.12</p>	<p>昭58・5 日本海中部地震</p> <p>9 大韓航空機サハリン沖で墜落</p> <p>60・8 日航機群馬山中に墜落</p> <p>61・4 チェルノブイリ原発事故</p> <p>平元・9 ベイブリッジ完成</p> <p>11 ベルリンの壁崩壊</p>	<p>昭53・4・1 石山延雄第4代校長に就任</p> <p>55・4・8 「英数クラス」設置</p> <p>10・11 創立60周年記念式典を挙行</p> <p>12・17 神名勉学園長逝去 享年87歳</p> <p>56・6・30 鳥獣保護区に指定される(10年間)</p> <p>61・2・3 中学入試日を2月1日から3日に変更実施</p> <p>平元・12・22 半コートの着用許可される</p> <p>12・31 石山延雄校長退任</p>	<p>昭54・6 校舎周辺の舗装完了</p> <p>57・5 柔剣道場と卓球場全焼</p> <p>59・5 新格技場竣工</p> <p>9 硬式テニスコート竣工</p> <p>60・2 正門改築完了</p> <p>61・5 小講堂、記念館(昭3完成)内部の解体開始</p> <p>62・3 新校舎(現中学校棟)の受け渡し</p>
 <p>山口敬三校長</p> <p>平2.1 平6.8</p>	<p>平3・1 湾岸戦争に突入</p> <p>3・12 宇連邦崩壊</p> <p>5・8 細川内閣成立</p>	<p>平2・1・1 山口敬三第5代校長に就任</p> <p>6・2 創立70周年記念式典を挙行</p> <p>3・4 中学白肩かけカバンから紺のバッグへ 中学着帽が自由になる</p> <p>5・7・17 新校舎建築に伴い校長室、事務室、職員室等移転開始</p> <p>6・2・18 自販機(ジュース等)設置</p> <p>8・31 山口敬三校長退任</p>	<p>平3・2 多目的コート完成</p> <p>4・8 体育館改修工事</p> <p>5・11 新校舎着工</p>

歴代校長先生	社会情勢	学園の主なできごと	学園の施設等
 <p>石橋義史校長</p> <p>平6.9 ↓ 平14.3</p>	<p>平6・10 大江健三郎ノーベル文学賞受賞</p> <p>7・1 阪神・淡路大震災</p> <p>・3 東京地下鉄サリン事件発生</p> <p>10・2 第18回冬季五輪長野で開催</p> <p>12・7 二千円札発行 九州・沖縄サミット開催</p> <p>・8 三宅島噴火</p> <p>・9 シドニーオリンピック開催</p> <p>13・9 米国で同時多発テロ発生</p>	<p>平6・9・1 石橋義史第6代校長に就任</p> <p>7・1・6 山口敬三前校長逝去 享年70歳</p> <p>2・3 中学入試合格者揭示発表</p> <p>10・9 高校修学旅行九州に</p> <p>10・22 新校舎落成式典・祝賀会</p> <p>10・1・8 図書館貸し出しバーコード方式に変更</p> <p>9・5 浅野總一郎生誕150年記念祭(総持寺)</p> <p>9・13 文化祭に「中学入試相談コーナー」設置</p> <p>11・3・24 石山延雄元校長逝去 享年85歳</p> <p>4・8 中学・高校部長職新設</p> <p>10・4 浜野駿吉元校長逝去 享年93歳</p> <p>11・9 浅野總一郎70回忌(総持寺)</p> <p>12・1・20 創立80周年を迎える</p> <p>12・4 生徒心得改正し「暴風」「大雨」「大雪」警報発令時の登校規定を作成</p> <p>12・6・10 創立80周年記念式典を挙行</p> <p>13・6 浅野久彌氏第7代理事長に就任</p> <p>・9 文化祭悪天候により1日のみ中止</p> <p>14・3・31 石橋義史校長退任</p>	<p>平7・7・15 新校舎(現高校棟)竣工</p> <p>8・10 中学棟にエアコン設置</p> <p>8・3・31 旧中学校舎を壊した跡地に、第1・2広場完工</p> <p>8・9 講堂に冷暖房設備完成</p> <p>9・13 外便所設置(購買部裏)</p> <p>9・9・1 自転車置場の設置</p> <p>11・9・15 体育館耐震補強工事</p> <p>12・3・21 中学棟壁面タイル接着工事</p>
 <p>淡路雅夫校長</p> <p>平14.4 ↓ 平22.3</p>	<p>平14・4 国立学校完全学校五日制実施</p> <p>・6 サッカーW杯日韓大会開催</p> <p>・10 小柴昌俊氏ノーベル物理学賞</p> <p>15・3 米軍イラク軍攻撃開始</p> <p>・4 日本郵政公社誕生</p> <p>16・8 アテネオリンピック開催</p> <p>・10 新潟中越地震</p> <p>・11 千・五万・一円の新札発行</p> <p>17・3 愛知万博「愛・地球博」開催</p> <p>・4 JR福知山線で脱線事故</p> <p>18・1 大学入試センター試験で初めて英語リスニングテスト実施</p> <p>・2 トリノ冬季オリンピック開催</p> <p>・10 高校の必修科目履修漏れ問題</p> <p>19・5 若者の間ではしか流行</p> <p>・7 新潟県中越沖地震発生</p> <p>20・7 洞爺湖サミット開催</p> <p>・8 北京オリンピック開催</p> <p>・10 米国発の金融危機で世界的に景気減速</p> <p>・11 米国大統領にバラク・オバマ氏当選</p> <p>・12 南部陽一郎・小林誠・益川敏英の3氏ノーベル物理学賞 下村脩氏ノーベル化学賞</p> <p>21・6 新型インフルエンザの世界的流行</p> <p>22・2 バンクーバーオリンピック開催</p>	<p>平14・4・1 淡路雅夫第7代校長に就任 石橋義史前校長学園長に就任</p> <p>16・3・31 石橋義史学園長退任</p> <p>8・1 高1・高2 夏期集中講座開始</p> <p>10・ 進学指導部主催の中3・高1の進路講演会開始(卒業生による職業講演)</p> <p>17・4 浅野学園生徒会会則改正 高3クラス編成が7クラス体制に</p> <p>18・1 進学指導部主催の中3進路講演会開始</p> <p>・4 高3クラス編成がA組からG組までに文理コース分けの基準定まる</p> <p>19・5 カウンセリング制度導入(カウンセリング開始)</p> <p>20・12 浅野学園HPリニューアル 「暴風」「大雨」「大雪」警報発令時の登下校について改正</p> <p>21・2・9 「マンスリー知事学校訪問」の一環として松沢成文県知事来校し生徒と歓談</p> <p>・4 高2 理系選抜クラス設置</p> <p>・11 メールによる一斉配信制度の導入</p> <p>22・3・31 淡路雅夫校長退任</p>	<p>平15・7 ハンドボールコート改修</p> <p>17・8 テニスコート人工芝化 外応接室新設</p> <p>18・2 クラブハウス竣工</p> <p>19・3 中学棟エレベーター新設</p> <p>・8 多目的コートの床張替え 剣道場の床張替え</p> <p>21・5 ボクシング部リングマットの張替え</p> <p>・12 正門警備員詰め所新設</p> <p>22・2 野球部バックネットの張替え</p>
 <p>阿部義広校長</p> <p>平22.4</p>	<p>平22・4 核セキュリティサミット開催</p>	<p>平22・4・1 阿部義広第8代校長に就任</p> <p>6・19 創立90周年記念式典(予定)</p>	

90周年特集



浅野創立90

浅野創立90周年に寄せて

昭和46年卒 48期 堺 正幸

日本中が沸きに沸いた「東京オリンピック」が開催された翌年の昭和40年（1965）に浅野中学へ入学しました。自宅のある川崎から新子安までは僅か二駅でしたが、当時の私は電車に乗って通学することが嬉しかったのです。今ではもうその姿を見ることが出来なくなってしまったチョコレート色の電車（クモハ73形）が吊掛駆動独特のモーター音を響かせて京浜東北線を疾走し、途中の鶴見駅では力強いドラフト音を響かせ、現役バリバリで入れ替え作業や貨物列車を牽引するD51型蒸気機関車（通称デゴイチ）の雄姿も間近で見ることが出来ました。小学生の時から鉄道は好きでしたが、こうして毎日電車に乗ることによって更に身近なものとなり、私を鉄道大好き人間に成長させていったのだと思います。

入学直後、同じクラスで仲良くなった友人が放送クラブ「浅野放送局」(ABS: Asano Broadcasting Station)に入ったため、私も余り深く考える事なく入部し卒業までの6年間、番組作りに等にいそしました。当時は年に何回か大きなコンテストがあり、それに向けて部員一丸となって番組制作をしていま

したが、それは時間が経つのを忘れる位楽しいものでした（当然ですが、この時代はオープンリールのテープレコーダーで録音した“音声”だけで構成する番組のみで、ビデオカメラやフィルム等による映像部門はありませんでした）。コンテストが近づき、番組作りが難航して追い込みに入ると、部員の自宅にマイクや録音機材を持ち込んで徹夜で制作したこともありました。

高校時代に「NHK放送コンテスト」の県大会でアナウンス部門と番組部門で上位入賞を果たし、大阪で行われる全国大会に参加するため、当時「夢の超特急」といわれた東海道新幹線に生まれて初めて乗ったときの感動は今でも鮮明に記憶しています。

今、私は民間放送局に勤めていますが放送クラブでの活動がその後の私の人生に大きな影響を与えたことは間違いありません。そして浅野時代の友人とは高校を卒業した翌年から現在まで毎年欠かさず「新年会」を持ち回りで開催していて、正にかけがえのない宝物となっています。継続は力なりと言われますが本当によく続いていると思います。皆、風貌は大きく変わり体力も衰えましたが、気持ちだけは当時のままです。これからも「新年会」が続く限り浅野時代に楽しくタイムスリップしようと思っています。（フジテレビ CSR推進室長）

ここは「止め」

昭和50年卒 52期 竹内 一郎

私は在学中専ら時報部（新聞作り）で活動したが、書道三段の免状を持っていたこともあり、同級生の鈴木昭隆君の誘いで、書道部の作品展の時だけ、にわか書道部員になった。

普段、筆を握っていない私は、“王道”では勝負できず、“霸道（「自己流のごまかし」という程度の意）”を選ぶほかなかった。

ある時、粘土板にくさび型の文字を書き、その拓本をとって出品した。中国や日本では、竹簡に筆書された記録を保存する習慣が生まれたが、もし、粘土板にくさびで文字を書く文化になっていたら、“こんな書になるのでは”という仮説に基づいて作品を制作した。

私の拙い作品は、書道部顧問の勉さん（加藤勉先生）にすこぶる評判がよかった。

私は、少し得意になった。次の作品展。私は雄大な文字を書きたかった。書道部員の誰よりも雄大な文字を。どんな言葉だったか忘れたが、最後の一字は「はらい」で終わるものだった。私は、ただ雄大さを求めて、力強くはらった。

最後の一枚、うまくはらえたので、それを出品することにした。

ちょっと自信がある出来栄で、勉さんは褒めてくれるだろうと予想した。ところが勉さんは、こういった。

「はらいたい気持ちはわかるんだけど、ここは『止め』なんだ

よなア……」

私にアドバイスするというより、自分に言い聞かせている感じでもあった。

確かに勉さんのいう通りだった。思い切りよくはらおうとすると、気持ちはそれ一色に染まる。書に対する、敬虔な気持ちが薄れる。

そこを「止め」でいこうとすれば、自ずと気持ちが変わる。「どう止めれば、それを見る人の心の中で、どう拡がるか。どんな止め方が、最も世界を広げるか」

勢いを求めながらも、一方では自省的な精神をキープしなくてはならない。

書き直したくなったが、巨大な和紙を何枚も書き損じ、また新しく紙を買うお金もガッツもなかった私は、仕方なくそれを出品した。悔いが残った。

勉さんは、その頃週に2日程度来ている非常勤講師だった。まだ、30歳に満たなかったかもしれない。右上がりの勇ましい、それでいてちょっと神経質な字を書く先生だった。

浅野を卒業して35年経つ。物書きを生業としているが、文章が勢いに流されそうなきには、今でも一年に何度かは独りごちる。

「はらいたい気持ちはわかるんだけど、ここは『止め』なんだよなア……」

（劇作家・演出家・漫画原作者・宝塚大学教授）

周年に寄せて



創立90周年に寄せて

昭和53年卒 55期 田尾 純一

浅野学園創立90周年おめでとうございます。

卒業して30年以上も経つと良い意味でも悪い意味でも、浅野も当時とは大きく変容しています。出身校を聞かれて答えたときには優越感が得られるほど著名大学への進学が増加して嬉しい反面、体育系クラブの活動が弱体化しているのではないかと懸念しています。

私は中学2年から5年間ボクシング部で活動し、高校3年時にはコーチや先輩、同期、後輩の助力で高校総体に出場し、一浪後に慶應義塾に入学してからもボクシングを続けました。今年創部50周年を迎えた浅野学園ボクシング部に育ててもらったようなものです。

今から10年程前に慶應高校の監督を委嘱され、5年前からは大学の監督を務めています。高校の監督を始めた頃には、高校総体でベスト8まで進んで全日本ランキングに入った強い選手が浅野にもおりました。最近でも強い選手が出てきて高校2年の秋の大会で優勝して翌年の活躍を楽しみにしているのですが、

総体予選に出てこないの聞いてみると進学準備のため引退したとのこと。医学部を志望している子も多く、いつまでもボクシングなんかやっていないで早く勉強に集中してもらいたいという親御さんの気持ちも分かりますが、最後の高校3年の6月位まではしっかりと頑張りたいと思います。

学業とスポーツの共通するところは、とことん自分の可能性を広げるべく勉強と練習に挑むことではないでしょうか。確かに部活と勉強の時間を両立させることはなかなか難しいことであることは分かりますが、良い選手が途中で引退してしまうのは寂しくて仕方ありません。

昨年より小中学生の公式競技が行われるようになり、浅野の選手も度々出場しています。また数年前から事故防止のために1年以上練習をしていないと試合に出られないというルールが厳格に運用されていますが、浅野の選手は中学から練習をしていますので高校1年の4月から試合に出られるという他の高校にない好条件があります。これらの点を活かして試合経験を積んで強くなって、「文武両道の浅野」を実現してくれることを望んでやみません。

(慶應義塾大学体育会ボクシング部監督)

真の「エンジョイ」とは

平成5年卒 70期 井上 二郎

浅野總一郎翁が子安の丘に学園を設立し90年の記念すべき日を迎えられたこと、心よりお祝い申し上げます。

今から20年ほど前、私はハンドボール部に所属していました。今や浅野ハンドボール部は強豪ですが、私共はそこまで至らず顧問の山田啓太先生にご迷惑をかけてばかりでした。

当時先生は、(今と変わらず)精悍な若大将、「さわやか」が服を着て歩いているような存在でした。

しかし時として(いやしばしば)悪魔のような存在に豹変するのです。

銅像山クロカンとダッシュの嵐、筋トレに連続シュート練習……。その熾烈さは校内でも有名でした。なぜ私がこのようなことを今さら書くかという、恨み節をいうつもりは僅かしかなく、その際に頂いた「ある言葉」が、私の人生の指針となっているからなのです。その言葉とは……。

練習で臆腫とする私たちに向け、先生は「目指すのはエンジョイ・ハンドボールだ!」。舌打ち混じりに「きついばかりでエンジョイのかけらもない」と私。ところが先生はこう続けます。「エンジョイは『楽』って書くけど、決して『ラク』じゃない。勝ちを本当に『楽しみ』たいなら、そこまでは地獄のような苦労が必要なんだ!」。

当時の私に、すぐにこの言葉の意味をかみしめる余裕と経験

値はありませんでしたが、心に深く残りました。

それから10年近くが経ち、私はテレビに出る一方で、番組を制作する立場となりました。

テレビ番組は、たかが5分でも1、2週間がかりだったりすることはザラで、ましてや50分番組だと1年がかりで取材・制作をすることも往々にしてあります。その制作は、突発事態や取材拒否など想定外の出来事の連続。

その時、度々浮かんできたのが前述の言葉だったのです。そして結果的には、もうダメだという思いをした時程、それが味わいとなって番組からにじみ出て、楽しんだという評価をいただけました。このあたりでよいか……。という姿勢は必ず伝わってしまうのです(勿論自分の充実感も違います。逆に言えば全て順調で本番を迎えても、心からのエンジョイは少なかった気がします)。

気づくのが遅いと言われればその通りですが、浅野時代にこの言葉と出会ったことを心から感謝したいと思うと同時に、今の在學生に、是非とも「真のエンジョイ」を実感できるような学園生活を送っていただきたいと思います。浅野はそれが出来る場所です。「過程」は裏切りません。皆さんの奮闘に期待します。

最後に、山田先生はじめご指導を頂いた先生方、伝統を築いてこられた先輩諸氏、今も変わらぬ友情を育てくれる友人たちに最大限の感謝を申し上げます。

(NHKアナウンサー)

90周年特集

クイズでたどる学園90年の歩み

- Q1 大正9年、浅野綜合中学校の開校式が行われたが、その時のクラス数は？（教諭は10名でした）
A. 2クラス B. 3クラス C. 6クラス D. 9クラス
- Q2 大正14年、第1期生の卒業式が挙行されたが、卒業式が3月10日なのはなぜか？
A. 總一郎翁寿像の完成日だったから。 B. 校舎の桜が開花した日だったから。
C. 校歌の制定日とあわせることにしたから。 D. 創立者浅野總一郎の誕生日だから。
- Q3 昭和9年より總一郎翁の別荘で夏の臨海学校が行われたが、場所はどこか？
A. 大磯 B. 伊豆 C. 熱海 D. 鎌倉
- Q4 昭和12年、野球部が初めて甲子園に出場した際の1回戦の対戦相手は？（1対0で浅野の勝利でした！）
A. 熊本工業 B. 敦賀商業 C. 島田商業 D. 北神商業

- Q5 昭和20年頃、戦後の混乱の中で教室不足を解消するために授業時にどのような対応をしていたか？
A. 講堂を間仕切りして臨時教室とした。
B. 授業をとりやめて臨時休校とした。
C. 運動場に机を並べて授業を行った。
D. 生徒の自宅を借りて臨時教室とした。



昭和20年の卒業生（22期）

- Q6 昭和45年に建設された学校施設は？
A. プール B. 食堂 C. 体育館 D. 格技場
- Q7 昭和50年に完成した第2代校長・神名勉聰先生の顕彰碑に記されている言葉は？
A. 我等は百難打ち越し行かん B. 九転十起 C. 大いなる平凡 D. 愛と和
- Q8 平成8年度以降、高校二年の研修旅行（修学旅行）の中心的な見学地域はどこになったか？
A. 北海道 B. 山陰・山陽 C. 京都・奈良 D. 九州



研修旅行 昭和61年



研修旅行 昭和41年

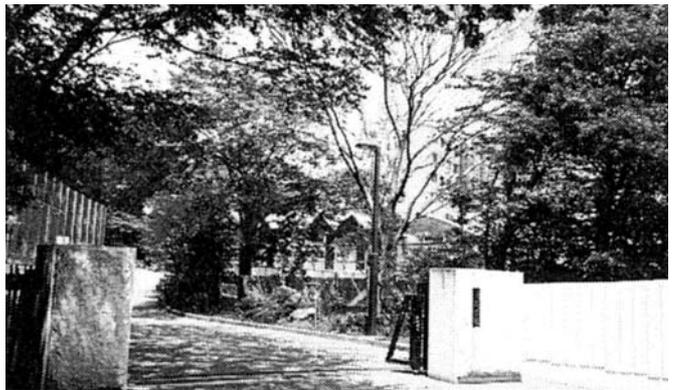


研修旅行 平成15年



研修旅行 平成11年

- Q 9 昭和33年に再建された現在の浅野總一郎翁の銅像の作者は？
 A . 慶寺丹長 B . 高村光雲 C . 高野辰之 D . 信時潔
- Q 10 平成22年度の学園の教職員（選任・兼任・講師）の総数は？
 A . 53名 B . 76名 C . 89名 D . 102名



昭和35年頃(左)と現在(右)の校門周辺の風景

これまで、これからも...

生ある限り志を捨てず 伊東 潤

昨年7月、卒業30年を記念し同窓会が行われた。わが学年はこれまで一度として公式の同窓会を開いておらず、実に30年ぶりの再会となった。

頭は薄くなり腹は出ていても、皆、在学中と何ら変わらず、元気いっぱいだった。酒が入らないうちから打ち解け、中には挨拶もそこそこで話しかけるなど、とても30年という星霜が積もっているとは思えなかった。むろん敬語なんて使わないし、皆、呼び捨てだ。

30年という歳月も、学園で過ごした6年間の思い出と友情の前では、何と儂いものか。今更ながら素晴らしい6年間を過ごせたものと、先生方や仲間に感謝したい。

同学年約270人の中には、すでに物故した仲間も4人になった。中でも、入学早々に親しくなったTの死は、鮮烈に印象に残っている。

中2の夏休み、別の友人の田舎の福島まで、6人の仲間と遊びに行った。当時の福島はたいへんな田舎で、見渡す限りの田園が広がっていた。そのただ中を皆で競争した。その時、隣を走る彼の横顔に生きる喜びが溢れていたのを、今でもよく覚えている。その旅行の夜、彼が高いところから落ちて死ぬ夢をよく見ると語っていたこ

今回はお寄せいただいた同期会の情報をお届けいたします。48期・50期は既に開催され、46期でも近日中に同期会が開催される予定です。今後も同期会だけでなく、同窓諸兄の活躍に関する情報など、お待ちしております！

とも、今更ながら思い出される。

彼はわずか21歳で死を迎えた。大学在学中に起業したスポーツショップを経営しつつ、青年実業家を目指していたが、当時、流行り始めたスケートボードの練習中に転倒し、頭を強打したのだ。

高校時代はクラスも違い、それほど親しくなかったため、私が彼の死を知ったのは数年後だった。彼の葬儀に行けなかったことは、私の生涯の無念となった。

後に聞いた話だが、彼には実業家としての大きな志があったという。天命と言ってしまえばそれまでだが、何と無念であったろう。

すでに50という節目が近づき、皆、いつまでも健康とは限らない。いつ鬼籍に入るとも限らない。それでも生きている限り、私たちは前に進まねばならない。それぞれが死ぬ瞬間まで志を失わない、その気持ちの方が何よりも大切だ。志を失っては、先にあの世に行ったTに笑われる。

今年でいよいよ学園も90周年を迎えるという。一概に90年と言っても、その間には震災や戦争もあり、平坦な道ではなかったはずだ。しかし、生徒一人ひとりの努力により、学園の伝統は受け継がれていく。そして、これからも学園は発展を遂げていくことだろう。

在校生も卒業生も、高い志を持ち続ける限り。

平成21(2009)年度 浅野中・高等学校各クラブの参加状況と活動実績

クラブ名	部長名・顧問名	部員数	主な活動実績
アーチェリー部	部長：仲澤寿輝 顧問：小西 松岡 押田	58人	高校新人大会団体第3位 / 横浜市民秋季大会 中学2年50mダブルの部：優勝森田光賜 / 横浜市民冬期大会 中学50m30mの部：優勝森田光賜、中学30mダブルの部：優勝辻本敦司
アメリカンフットボール部	部長：樋渡亮平 顧問：森 近藤 沼澤	47人	中学：平成21年度神奈川県春季県大会関東予選出場 高校：NFL主催フットボール大会関東大会3位 / 日本フットボール大会神奈川大会 準優勝
剣道部	部長：白井琢真 顧問：前川 加藤(勉) 原田	36人	中学：平成21年横浜市民冬季中学校剣道大会団体準優勝 / 平成21年神奈川県立中学校剣道大会団体優勝 / 平成21年横浜市第1ブロック剣道大会団体優勝 / 平成21年横浜市民冬季中学校剣道大会団体第5位 / 平成21年関東中学校剣道大会神奈川県予選団体第5位 / 平成21年全国中学校剣道大会神奈川県予選団体第5位 / 平成21年神奈川県立中学校剣道大会団体準優勝 高校：平成21年関東高等学校剣道大会神奈川県予選団体ベスト32位 / 平成21年全国高等学校剣道大会神奈川県予選団体ベスト32位 / 平成21年神奈川県立高等学校新人剣道大会ベスト32位
サッカー部	部長：菊池宏治 顧問：永山 酒井 芳賀 波田野	109人	
柔道部	部長：酒井宏明 顧問：平山 西澤 大川	37人	中学：慶應杯優勝(団体) / 横浜市民中学柔道大会 井口第9位 高校：新人戦176人中ベスト32位(酒井、藤本) / 新人戦(個人)ベスト16位
水泳部	部長：吉川祥吾 顧問：愛甲 土門 河田	28人	神奈川県立中学校水泳競技大会総合7位 / 200mフリーリレー：半田・大北・栗山・本庄 6位 / 200m個人メドレー：半田佑磨7位
卓球部	部長：松浦進乃佑 顧問：越智 奥野 磯崎	69人	
テニス部	部長：石渡海周 顧問：瀬山 佐藤(亮) 持丸 金子	132人	
登山部	部長：豊嶋拓矢 顧問：比留間 大塚(重) 麻生	12人	
バスケットボール部	部長：廣畑功志 顧問：堤 更田 大塚(剛) 小林(俊) 杉浦	78人	第63回関東高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選会兼平成21年度神奈川県高等学校春季バスケットボール大会横浜北地区予選7位 / 県大会 1回戦敗退 / 第47回神奈川県高等学校総合体育大会バスケットボール競技兼平成21年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技神奈川県予選兼第62回全国高等学校バスケットボール選手権大会神奈川県予選Bグループ予選ブロック決勝敗退 / 平成21年度横浜地区高等学校バスケットボール大会 1回戦敗退 / 平成21年度横浜地区高等学校バスケットボール新人大会：横浜北地区予選3回戦敗退・Bグループ予選2回戦敗退 / 平成21年度横浜市民大会バスケットボール競技(高等学校の部) / 2009年度YOKOHAMA CUP 2次トーナメント進出
バドミントン部	部長：坂本優太 顧問：山崎 安井 前田	60人	中学：平成21年度神奈川県春季バドミントン大会個人戦シングルス：ベスト8溝淵、ベスト16池谷巨介、ベスト16村田達 / 平成21年度神奈川県夏季バドミントン大会個人戦シングルス：ベスト16村田達、ベスト16森岡祥大 / 平成21年度神奈川県冬季バドミントン大会個人戦シングルス：3位鈴木隆太郎、ベスト8古市悠治、ダブルス：ベスト8森岡・中西 高校：平成21年度神奈川県高等学校バドミントン新人大会横浜北地区予選シングルス：ベスト16村田雄一朗、ベスト32坂本優太、ダブルス：ベスト32伊藤・服部 / 学校対抗ベスト16 / 2009年度第7回三区戦シングルスBブロック本戦出場：小川嶺、ダブルスAブロック本戦出場：坂本・山口 / 平成21年度横浜市民大会バドミントン大会学校対抗Aブロックベスト16浅野C
バレーボール部	部長：郷田悠 顧問：里見 中村 伊藤	25人	第40回全国高等学校バレーボール選抜優勝大会神奈川県予選 / 横浜市民大会高校の部 / 平成21年度関東高等学校バレーボール大会神奈川県予選ベスト32 / 平成21年度全国高等学校総合体育大会バレーボール競技神奈川県予選 / 横浜地区高等学校バレーボール夏季大会 / 神奈川県高等学校バレーボール新人大会横浜地区予選会
ハンドボール部	部長：茂手木敦史 顧問：青木 吉澤 徳山(山田)	116人	中学：神奈川県春季選手権ベスト16 / 横浜市民大会総合体育大会第3位 / 神奈川県立中学校総合体育大会 1回戦敗退 / 横浜市民大会準優勝 高校：関東大会予選ベスト8 / インターハイ県予選ベスト8 / 横浜市民大会 Aチームベスト8、Bチームベスト14 / 横浜地区秋季大会ベスト8 / 神奈川県立大会ブロック準決勝敗退
ボクシング部	部長：淡海昇太 顧問：永岡 庄子	8人	中学：平成21年度横浜市民大会 RSC勝ち3A淡海昇太(ライト級) / キッズボクシング熊谷大会 ポイント勝ち3D原望(ライトウェルター級)、2F加瀬匠磨(フェザー級) / 21年度横須賀市民大会 ポイント勝ち3D原望(ライトウェルター級)、2F加瀬匠磨(フェザー級) / 平成21年度神奈川県立大会ボクシング大会ポイント勝ち3A淡海昇太(ライト級)、反則勝ち2F加瀬匠磨(フェザー級) 高校：平成21年度新人戦2位 1C黒坂翔太郎(ライト級)
野球部	部長：広地海翔 顧問：齋藤 出井 岩崎 宮坂 煙山	102人	平成21年度春季神奈川県大会横浜地区予選(Lブロック)4位 / 平成21年度第91回全国高等学校野球選手権大会神奈川県予選2回戦敗退 / 平成21年度秋季神奈川県大会横浜地区予選(Bブロック)3位
ラグビー部	部長：西岡俊輔 顧問：岩崎(泉) 佐藤(崇) 木下	11人	
陸上部	部長：渡辺一樹 顧問：古根 石井 安部 山下	36人	中学：平成21年度神奈川県立中学校陸上競技大会 大塚遼吾(400m)55秒86 4位、大谷慎太郎(1年走り幅跳び)4m10cm 8位 高校：平成20年度総合体育大会横浜地区予選 重村有亮(走り幅跳び、三段跳び)、井上晴太(槍投げ)、島田侑(槍投げ)県大会出場 / 平成20年度総体神奈川県大会 重村有亮(三段跳び)関東大会出場 / 平成21年度新人陸上競技大会 菅風太(3000mSC)、児玉涼(走り幅跳び、三段跳び)、井上晴太(槍投げ)、島田侑(槍投げ)県大会出場
化学部	部長：寺田悟 顧問：本多 更田 徳山	42人	高校化学グランプリ・関東支部奨励賞・重田太郎
物理部	部長：奥田欣生 顧問：小西 安部 沼澤	36人	
地学部	部長：鈴木翔太 顧問：波田野 庄子 小林(佳)	16人	
生物部	部長：中島聡志 顧問：吉澤 大塚(剛) 廣瀬	20人	
鉄道研究部	部長：川名好史郎	32人	
歴史研究部	部長：藤原博三 顧問：大野 堤 佐々木 顧問：麻生 磯崎 近藤	6人	11月 神奈川県立高等学校社会科研究発表大会参加：研究発表、展示発表の分野で参加し、高文連会長賞受賞
棋道部	部長：桑折樹 顧問：柏崎 橋本 田中(邦)	39人	中学：第6回文部科学大臣杯中学校囲碁団体戦県予選 選手権戦5位、全国大会出場A級戦優勝 / 第10回関東中学校囲碁選手権B級戦優勝 高校：第33回全国高校囲碁選手権大会準優勝 / 第7回宇宙棋院杯県ジュニア十傑戦山周平優勝、山田亮4位 / 第4回神奈川工科大学杯高校囲碁大会 桑折樹4位 / 第33回全国高校囲碁選手権県大会 山田亮4位 「浅野時報」3回発行
時報部	部長：山田友明 顧問：西澤 石井 小林(俊)	6人	JJF(Japan Juggling Festival)のチャンピオンシップ 石箱武三が3回出場(個人部門)第2位 / 野毛大道芸 日本三大大道芸のひとつに2年連続出場 / MJF(マハラリスタ・ジャグリング・フェスティバル)2年連続出場 / 3たま出場 / 大和阿波踊り祭り、港南台マシンの祭り、ビュープラザセンター、センター南ジャズフェスティバル、オータムフェスティバル、聖光の文化祭、海城の文化祭、湘南高校の文化祭でパフォーマンス / ジャグリング交流会主催
吹奏楽部	部長：小島優一 顧問：曾我 松岡 宮坂	45人	第41回定期演奏会
演劇部	代表：村岡陽 顧問：稲葉 比留間 煙山	18人	第14回横浜市民中学校ジュニア演劇ワークショップ&コンテスト優良賞 / 第22回横浜市民高等学校春の演劇フェスティバル 最優秀賞・最優秀演技賞 / 第16回神奈川県立高等学校演劇発表会優秀賞 / 第5回神奈川県立中学校演劇コンクール最優秀賞 / 第46回横浜市民高等学校演劇発表会地区大会最優秀賞 / 第46回横浜市民高等学校演劇発表会中央大会優秀賞・生徒審査委員賞・フォンテ賞
美術部	部長：種村暢 顧問：田中(賢) 小野木	10人	第10回高校生国際美術展出品 / 第52回太平洋神奈川展出品 / 高校生アートコンペション2次審査 / 全日本学生美術展・入賞
JRC部	部長：高橋俊成 顧問：大塚(重) 今井	6人	4月 会誌『Read and Move』第4号発行 / 同誌第5号発行

<生徒会機関紙LAURELをもとに作成>

フォンテ賞=最優秀団体賞、最優秀監督賞の意味です。

ご挨拶

總一郎翁の夢を胸に

浅野中学・高等学校教頭
同窓会副会長 出井 善次



明治4（1871）年5月12日、若き24歳の青年が親不知の絶壁の下、小砂利を踏んで富山県から新潟県に出ました。絶壁には3つの隠れ穴があり波の進退を見極めて穴から穴へと渡り抜けたという。「陽の照る國へ行きたい」と東京での仕事を心から欲した青年の心意気でありました。

青年は語った。

「俺あ、陽の照る國が恋しうてならぬ。陽の照る國では、俺等のような、若者を待っているだ。若者の天地は、陽の照る國より外にねえ、と俺あ思うだが」と。

今、この絶壁に立って眼下に打ち寄せる日本海の荒波を見つめると、140年前、波の引き際を一路東京に夢をはせた總一郎翁の姿を思い浮かべざるをえません。

今年4月、人事異動によって教頭職を拝命しました出井善次と申します。小生、浅野学園に奉職して33年を迎えます。常日頃、卒業生の皆様には私学教育の真髄とは何かという理念から課外

活動への取組み等まで、私学教員のあるべき姿にむけた精神的な支柱を与えていただき誠に有難うございます。心から感謝申し上げます。

創立90周年を迎えた本校の教育が途絶えることなく常に人材育成に寄与するべく、阿部新校長の指導のもと微力ではありますが奮闘していきたくと考えております。幸いにして浅野教育の理念に共鳴した多くの教職員の方々が全国から馳せ参じております。まさに總一郎翁が日本海に突き出した親不知の絶壁の下を歩んで上京した如くであります。浅野学園に心をつなげた教職員と協力して浅野生たちを育成していきたくと考えております。

4月7日には274名の新入生を迎えました。この「打越の門」をくぐって入学してきた生徒たちが大学を卒業して同窓会の皆様のもと、実社会で活躍するのは早くも10年後、まさに本校が創立100周年を迎える2020年です。「陽の照る國」を目指した總一郎翁の強靱な意志を新入生たちに教え、もし転んだら「この手につかまれ」と手を差し伸べる所存です。

向こう20年、30年先にどのような社会が待ち受けているかわかりませんが、その真っ只中でいかに逞しく生き抜くか、その基礎となる学力と社会人として生きる術を浅野学園の生徒達に授けるべく教職員共々奮闘していきたくと考えています。

同窓会の皆様におかれましても、母校愛に満ちて「打越が丘」に足を運ばれ、青春の汗を流している後輩たちに声をかけていただければ幸いです。今後とも浅野教育にご支援、ご鞭撻をお願いいたしましてご挨拶いたします。

掲示板

同期会の案内、その他同窓会員への広報を目的とした「お知らせ」を掲載ご希望の方は原稿を浅野中学・高等学校 小林俊洋（74期）までお寄せください。
TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080 E-mail toshihiro@asano.ed.jp

本校OBの小野晃典氏と岩本昭憲氏が監訳本を出版されました。

『ビジネス・エコノミクス原理』

ジョセフ・G・ネリス、デビッド・パーカー 著

岩本昭憲（平成8年3月卒業）小野晃典（平成3年3月卒業）監訳

関西大学・慶応大学の教員2名が監訳した、海外で人気のMBA必修科目「ビジネス・エコノミクス」の本格テキストの翻訳本。実務家・経済・経営・商学系学生・MBA的経営センスの習得を目指す方にとって、効果的かつ効率的な学習のための必携の一冊です。

ピアソンエデュケーション 512ページ 定価4,725円（4,500円＋税）



「クイズでたどる学園90年の歩み」/ 解答

Q1 : B Q2 : D Q3 : A Q4 : C Q5 : A
Q6 : B Q7 : C Q8 : D Q9 : A Q10 : D

表紙写真：古梶裕之（61期）

編集後記

今年の銅像山通信は、浅野学園90周年記念号として、表紙をカラーにしページを増やして発行しました。特集では様々な分野でご活躍の同窓生の皆様に原稿を頂きました。突然のお願いにも拘わらず快くお受けいただき有り難うございました。今後も楽しい銅像山通信をめざして参ります。

広報委員会（48期）佐藤夕祐

『銅像山通信』・第13号

発行日 平成22年4月30日

発行人 浅野学園同窓会

発行所 〒221-0012

横浜市神奈川区子安台1-3-1

浅野中学・高等学校

TEL 045-421-3281 FAX 045-421-4080

編集 浅野学園同窓会広報委員会

印刷 〒108-8378

東京都港区芝4-6-12

(株)廣済堂 商印営業ユニット

文教ソリューショングループ

TEL 03-5484-8853 FAX 03-5484-8833

平成21年度 浅野高等学校 大学入試合格者数一覧

平成22年 3月28日現在 浅野高等学校進学指導部調べ

国公立大学 (は公立大学)					私立大学											
大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計	大学名	学部名	現役	既卒	合計		
北海道	農	1	0	1	慶應義塾	法	3	6	9	明治学院	法	0	2	2		
札幌医科	医	0	1	1		経済	19	9	28		経済	0	1	1		
東北	理	1	0	1		商	20	8	28		社会	0	2	2		
	工	2	0	2		文	5	3	8		心理	2	1	3		
	計	3	0	3		理工	42	8	50		計	2	6	8		
山形	医	0	1	1		薬	4	1	5		学習院	法	1	0	1	
	医	1	0	1		総合政策	1	0	1			経済	2	0	2	
	理工	1	1	2		環境情報	3	0	3			文	2	0	2	
	生命環境	1	0	1		計	97	35	132			計	5	0	5	
筑波	計	3	1	4		早稲田	政治経済	14	7		21	成城	経済	0	2	2
	医	0	1	1	法		6	1	7	文芸	0		1	1		
群馬	理	0	1	1	商		9	10	19	成蹊	計		0	3	3	
	医	1	0	1	教育		4	2	6		経済		0	1	1	
千葉	薬	0	1	1	文		7	2	9	駒澤	法(ルツク)		2	1	3	
	工	1	0	1	文化構想		8	2	10		経済		1	1	2	
	園芸	1	0	1	国際教養		6	2	8		経営		0	1	1	
	計	3	1	4	社会科学		5	6	11		文		0	1	1	
横浜国立	経済	3	0	3	基幹理工		12	1	13	東洋	計		3	4	7	
	教育人間科学	1	0	1	創造理工		16	7	23		経済		1	0	1	
	工	2	0	2	先進理工	18	5	23	医		1	0	1			
	計	6	0	6	人間科学	1	1	2	理工		0	1	1			
電気通信	情報理工	6	0	6	スポーツ科学	0	1	1	日本	法	0	1	1			
東京	文科一類	2	0	2	計	106	47	153		経済	0	2	2			
	文科二類	6	0	6	上智	法	0	1		1	商	1	0	1		
	文科三類	3	4	7		経済	5	1		6	文理	0	1	1		
	理科一類	13	2	15		総合人間科学	2	0	2	計	2	5	7			
	理科二類	3	1	4		理工	15	6	21	経済	1	0	1			
	後期	2	0	2		計	22	8	30	経営	2	2	4			
計	29	7	36	理		7	4	11	工	1	0	1				
東京医科歯科	医	3	0	3		工	30	12	42	神奈川	計	4	2	6		
東京海洋	海洋科学	1	0	1		理工	12	7	19		人間開発	1	0	1		
東京工業	第1類	2	0	2		基礎工	4	3	7		芝浦工業	工	3	0	3	
	第2類	1	0	1		薬	1	2	3		東海	法	0	1	1	
	第3類	4	1	5	経営	0	2	2	立正	心理	1	0	1			
	第4類	6	0	6	計	54	30	84		法	1	0	1			
	第5類	5	0	5	立教	法	1	4	5	帝京	文	1	0	1		
	第6類	4	2	6		経済	5	4	9		計	2	0	2		
	第7類	4	2	6		経営	1	0	1	東京電機	未来科学	2	0	2		
計	22	3	25	文		2	0	2	工学院	工	0	1	1			
東京農工	工	0	1	1		社会	1	1	2	東京工科	工(ルツク)	0	1	1		
一橋	経済	2	0	2		現代心理	0	2	2	東京工業	国際食料情報	0	1	1		
	商	1	0	1		モニテ福祉	0	1	1	東京農業	応用生物科学	3	2	5		
	社会	1	1	2		理	2	1	3	計	3	3	6			
	計	4	1	5		計	12	13	25	立命館	経済	1	0	1		
首都大学東京	都市教養	1	1	2		中央	法	6	5	11	明星	教育	1	0	1	
信州	工	0	1	1	経済		3	6	9	和光	現代人間	0	1	1		
岐阜	医	1	0	1	商(ルツク)		3	0	3	二松学舎	国際政治経済	1	0	1		
静岡国立	薬	0	1	1	文		1	0	1	京都産業	総合生命科学	0	1	1		
浜松医科	医	2	0	2	理工		1	3	4	東京福祉	心理	0	1	1		
京都	法	1	0	1	計		14	14	28	多摩美術	美術	0	2	2		
	経済	2	0	2	政治経済		4	8	12	武蔵野美術	造形	2	0	2		
	文	1	0	1	法		3	5	8	東京造形	造形	1	0	1		
	工	1	1	2	商		2	1	3	東京慈恵会医科	医	2	1	3		
大阪	理	0	1	1	文		3	2	5	順天堂	医	3	1	4		
島根	生物資源科学	1	0	1	経営	2	3	5	日本医科	医	1	1	2			
徳島	医	1	0	1	理工	3	5	8	東邦	医	2	2	4			
宮崎	農	0	1	1	農	1	1	2	昭和	医	7	4	11			
準大学(文科省管轄外の学校)					明治	情報(ルツク)	0	2	2	北里	医	1	1	2		
防衛	人文	1	0	1		計	18	27	45		獣医	1	1	2		
防衛医科	医	1	1	2		青山学院	法	0	1		1	医療衛生	0	1	1	
水産	海洋生産管理	1	0	1			経済	2	1		3	海洋生命科学	0	1	1	
国公立大学	前期	75	15	90			経営	0	1		1	計	2	4	6	
	中期	0	1	1			国際政治経済	4	0		4	聖マリアナ医科	医	1	2	3
	後期	13	8	21			社会情報	1	2		3	藤田保健衛生	医	0	1	1
	公募推薦	3	0	3			教育人間科学	4	0		4	麻布	獣医	1	0	1
	AO	1	0	1			理工	4	2		6	東京薬科	薬	0	1	1
	計	92	24	116			計	15	7		22	星薬科	生命科学	1	1	2
(医学部)	(9)	(3)	(12)	法政	法		0	1	1	計	1		2	3		
準大学	3	1	4		経済		1	2	3	昭葉科	薬		1	2	3	
私立大学	398	243	641		経営	0	2	2	明治国際医療	薬	2		0	2		
全大学合計	493	268	761		現代福祉	1	2	3	東京有明医療	鍼灸	0	1	1			
					計	2	8	10	保健医療	0	1	1				